



# 四街道市議会議員

よしのり

# 成田芳律

32才

【討議資料】



## 大切な投票権

明治23年に「議会制民主主義」が日本に取り入れられ120年が経過しました。選挙を通して、投票する方々の想いが反映されます。生活を良くするために議会が存在しているという基本に立ち返る事が重要です。政治は誰がやっても変わらないと思われている方は少なくないと思いますが、変わらないだけではなく悪くなる事もあります。普天間の基地問題や尖閣問題、そして東日本大震災への対応等、政治が混乱しているとお考えの方は多いのではと思います。（国の例ですが、市レベルでも起こりうる事です。）議会の質を高めるのも低くするのも選挙の結果次第です。投票率が低くて助かるのは誰でしょうか。今、当たり前にある「選挙権」。これは先人が次の世代の為に文字通り命を懸けて勝ち取った権利です。私たちと、次の世代の為に、この権利を大切にさせていただけるよう改めて感じました。四街道市議会議員の任期もあと半年となりました。来年2月26日（日）、四街道市議会議員選挙が行われる予定となっています。貴重な投票権を放棄されないようお願いします。

## 災害に強い街づくり

今回の東日本大震災を受け、1ヶ月間、宮城県にて震災ボランティアに参加いたしました。（ホームページに掲載）災害の爪痕を深く噛みしめながら、一方で四街道市に必要な災害対策を感じずにはいられませんでした。ボランティアそれ自体の役割や活動もさる事ながら、行政が被害を受けた場合、その対応は、事前の準備によって救助、救援活動から復旧、復興まで要する時間が大きく異なる事を実感しました。このことを議会で採り上げて質問したところ、市もその必要性を認め、BCP（業務継続計画）について早速策定を進めています。

また、福島原発事故による放射線に関しては、国からの情報も混乱したものであり、特に、小さなお子様を持たれているご家庭では非常に心配されている状況でした。本来は国の仕事ですが、少しでも早い情報提供の必要性を感じ、ガイガーカウンターを購入し、市内の公共施設を中心に測定をしました。また土壌の検査を分析機関に依頼するなど、市との情報交換を行いました。健康や将来に関わる大きな問題です。現在、県や関係省庁の方とも意見交換を続けています。

## 議会改革に向けた条例制定

現在、四街道市議会においては、多くの議員が質問をし、執行部（市役所）からの答弁を受ける形式で行われております。時に、政策提言や修正意見が出されますが、執行部はその質問等に答えるのみで、論点整理や議員に対する反論（質問）をする機会とは与えられていないことから議論というよりは各議員の思いを述べる場所としての色合いが強いのが実情です。そこで、執行部に反問権（逆質問）を認め、より具体的な議論の場となるよう、議会基本条例に盛り込むべく精査をしています。


### プロフィール

明治大学大学院修了（公共政策修士）  
所属委員会

- ・議会運営委員会
- ・行財政改革特別委員会
- ・議会基本条例調査特別委員会
- ・環境経済常任委員会

### 事務所連絡先

四街道市山梨1179  
080-5069-8850  
mcnori1228@yahoo.co.jp  
ホームページ毎日更新中

 成田よしのり

検索

